

平成 2 7 年度

定期 監 査 報 告 書

佐 久 広 域 連 合
監 査 委 員

27佐広監第24号
平成27年11月26日

佐久広域連合
広域連合長 柳田清二様
議会議長 相原久男様

佐久広域連合

監査委員 佐藤勝美

監査委員 鷹野雄之助

平成27年度定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定に基づき定期監査を実施したので、その結果を
同条第9項の規定により、別紙のとおり報告します。

目 次

1	定期監査の期日及び対象	-----	1
2	監 査 の 方 法	-----	1
3	監 査 の 結 果	-----	1
4	監 査 の 意 見	-----	1
	事 務 局	-----	3
	勝 間 園 養 護	-----	6
	勝 間 園 特 養	-----	7
	美 ノ 輪 荘	-----	8
	豊 昇 園	-----	9
	塩 名 田 苑	-----	10
	清 和 寮	-----	11
	食 肉 流 通 セ ン タ ー	-----	12

1 定期監査の期日及び対象

監査期日	平成27年11月26日(木)
監査対象	・事務局 ・養護老人ホーム 勝間園 ・特別養護老人ホーム 勝間園 美ノ輪荘 豊昇園 塩名田苑 ・救護施設 清和寮 ・食肉流通センター

2 監査の方法

監査にあたっては、財務に関する事務が法令や規則に基づいて適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、平成27年度上半期分の予算執行状況及び事務事業の進捗状況について、監査資料に基づき関係職員から説明聴取をするとともに関係書類の監査を実施した。

3 監査の結果

- (1) 予算の執行状況及び事業の進捗状況については、各所管において計画等に基づき適正に執行されている。
- (2) 収入及び支出の事務、契約事務については、適正に行われている。
- (3) 各種帳票類については、適正に整備されている。

4 監査の意見

(1) 庶務課

事務局の観光事業につきましては、引き続き、佐久地域への観光PR事業の実施に努めていただきたい。

(2) 福祉課

介護認定審査会につきましては、引き続き審査にあたって公平公正な審査が行われるよう努めていただきたい。

(3) 成年後見支援センター・障害者相談支援センター

成年後見・障害者相談支援センターにつきましては、引き続き市町村との連携を深め、啓発に努めていただきたい。

(4) 社会福祉施設

各福祉施設につきましては、引き続き入所されている皆さんが安心して日常生活が営まれるよう、職員一人ひとりが更なる向上心をもっていただき、利用者のサービス満足度向上に向けて取り組みを進めていただきたい。

(6) 食肉流通センター

食肉流通センターにつきましては、引き続き安定的な荷受の確保と中長期経営計画に沿って、経営改善に取り組んでいただきたい

事務局及び各施設の予算の執行状況、事務事業の進捗状況は次のとおりである。

(1)事務局

① 予算の執行状況

収 入		(単位:円・%)
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
508,000,000	294,667,500	58.01

支 出		(単位:円・%)
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
508,000,000	141,950,671	27.94

② 事業の執行状況

○ 規約等に基づく会議開催実績

- | | | | |
|------------------|-------|------------|-------|
| ・ 市町村担当課長会議(幹事会) | 2 回開催 | ・ 人材育成専門部会 | 1 回開催 |
| ・ 市町村担当係長会議(WG) | 1 回開催 | ・ 広域観光専門部会 | 1 回開催 |
| ・ 地域情報化専門部会 | 1 回開催 | | |

○ 広報等事業

- ・ 佐久広域連合広報「佐久広域」の発行(第58号/第59号/第60号)

○ 広域観光振興事業

小海線全線開通80周年記念事業

- ・ 「JR小海線の今、むかしを訪ねてみませんか」探訪(研修)ツアー
8月8日 小諸～小淵沢の全31駅を巡るコースに30名が参加。
- ・ 小海線の歌 短歌コンテスト
募集期間 8月6日～31日
応募人数 1,184名 応募作品数 1,859点

地域・人づくり・観光PR事業

- ・ 観光誘客PRキャンペーン開催状況
6月27日～28日 北陸圏観光PRキャンペーン
「MRO旅フェスタ2015」(石川県金沢市)
展示ブースへ出展。来場者数は2日間で延べ23,000人
- 9月10日～11日 首都圏観光PRキャンペーン
「日本橋イベントスペース」(東京都中央区)
日本橋プラザビルイベントスペースへ出展
佐久市オールマイティーパス臨時発行。
アンケート200件回収。
- ・ 星空案内人育成講座開催状況
9月4日～10月31日 全4日、7講座を実施
星空案内人(準案内人) 26名

佐久地域着地型観光推進支援事業(佐久地域観光連携協議会)

- ・ 佐久地域着地型観光情報パンフレット「信州佐久じゃらん」
秋号(9月発行)30,000部作成。
※長野県地域発元気づくり支援金及び佐久広域連合負担金にて作成。

○ 介護認定審査事業

- ・ 介護認定審査会開催回数 131回 (佐久会場 71回 小諸会場 60回)
- ・ 介護認定審査件数 5,044件

○ 障害支援区分認定審査事業

- ・ 障害支援区分認定審査会開催回数 11回
- ・ 障害支援区分認定審査件数 241件

○ 成年後見支援事業

会議等

- ・ 運営協議会 1回開催
- ・ 専門職ケース検討会議 1回開催
- ・ 佐久圏域高齢者相談ケース連絡会 2回開催

相談支援

- ・ 新規相談件数 66件

普及啓発事業等

- ・ 出前講座 2回開催
- ・ 市町村福祉関係職員等研修会 1回開催
(障害者相談支援センターと共催)

○ 障害者相談支援事業

会議等

- ・ 佐久圏域障害者自立支援協議会 1回開催
- ・ 市町村担当課長会議(幹事会) 1回開催
- ・ 市町村部会 2回開催
- ・ 療育部会 3回開催
- ・ 権利擁護部会 3回開催
- ・ 就労支援部会 3回開催
- ・ 暮らし部会 2回開催
- ・ 相談支援部会 3回開催

相談支援

- ・ 新規相談件数 104件

講座、研修会等

- ・ 手話奉仕員養成講座(基礎課程 全45時間)
- ・ 要約筆記講座(入門講座12時間・補習研修14時間・現任者研修12時間)
- ・ 市町村福祉関係職員等研修会
(成年後見支援センターと共催)
- ・ 佐久地域精神障がい者地域生活支援検討会(全2回)
- ・ 佐久圏域障害者虐待防止・権利擁護研修会

○ 火葬場事業

- ・ 火葬業務委託状況 (株)スター 年間委託料 17,891,280円
- ・ 火葬場使用件数 1,162件 (高峯苑 757件 豊里苑 405件)
- ・ 工事施工状況
 - <高峯苑>
火葬炉等改修工事 1,879,200円
 - <豊里苑>
火葬炉等改修工事 766,800円

○ 視聴覚ライブラリー事業

- ・ 教材貸出状況
 - 16ミリフィルム 0本
 - ビデオテープ 89本
 - DVD 487本
- ・ 機材貸出状況
 - 16ミリ映写機 0回
 - ビデオ映写機 0回
 - DVDプレイヤー 10回
 - スクリーン 44回
 - 暗幕 0枚
 - 液晶プロジェクター 48回
 - 液晶プロジェクター専用台 6回

(2) 勝間園(養護)

① 予算の執行状況

収 入		(単位:円・%)
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
237,000,000	102,427,449	43.22

支 出		(単位:円・%)
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
237,000,000	94,791,485	40.00

② 事業の執行状況

- 入所定員 90名 ○ 短期保護定員 2名
- 入所実員 90名
- 特記事項
 - ・ 利用者への良質なサービスを提供するため、職員の介護技術向上を目的とした各種研修会への参加に努めている。
 - ・ 個別支援計画またはケアプランに基づく利用者の希望に即した教養娯楽活動や外出支援を行い、QOL(生活の質)の向上を図っている。
 - ・ 年間を通して感染症対策のための清掃(塩素系洗剤での拭き掃除等)を実施し、感染症予防に努めている。
 - ・ 利用者満足度調査を実施し、家族からいただいた意見をもとに、より良いサービスの提供に努めている。
- 備品購入状況
 - ・ 吸引器 1台 39,657円
 - ・ 立ち上がり補助器具 1台 35,316円
 - ・ デジタルカメラ 1台 36,288円

(3) 勝間園(特養)

① 予算の執行状況

収 入 (単位:円・%)		
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
270,600,000	93,105,482	34.41

支 出 (単位:円・%)		
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
270,600,000	113,590,564	41.98

② 事業の執行状況

- 入所定員 70名 ○ 短期入所定員 4名
- 入所実員 69名
- 介護度別入所者数 (要 支 援 0名 要 介 護 1 0名 要 介 護 2 2名)
平均 4.20 (要 介 護 3 12名 要 介 護 4 25名 要 介 護 5 30名)

○ 特記事項

- ・ 利用者への良質なサービスを提供するため、職員の介護技術向上を目的とした各種研修会への参加に努めている。
- ・ 利用者の施設内事故防止に向けて、移乗介助等の研修会を実施した。また、ヒヤリハット・事故事例の検証をし、対応策を実施している。
- ・ 年間を通して感染症対策のための清掃(塩素系洗剤での拭き掃除等)を実施し、感染症予防に努めている。
- ・ 利用者満足度調査を実施し、家族からいただいた意見をもとに、より良いサービスの提供に努めている。

○ 備品購入状況

- ・ ランドリーカート 2台 90,504円
- ・ エアマットレス(グランデ) 1台 98,280円
- ・ エアマットレス(アドバン) 1台 86,400円
- ・ セミモジュール車いす 1台 49,000円
- ・ シャワー用車いす 1台 45,360円
- ・ 配膳台 1台 30,013円
- ・ ポータブルトイレ 2台 42,120円
- ・ 吸引器 1台 39,657円
- ・ デジタルカメラ 1台 36,288円
- ・ 吸引器 1台 41,040円
- ・ 洋式トイレフレーム 1台 31,968円

(7) 清和寮

① 予算の執行状況

収 入		(単位:円・%)
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
230,400,000	101,249,616	43.95

支 出		(単位:円・%)
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
230,400,000	89,004,223	38.63

② 事業の執行状況

○ 入所定員 70名

○ 入所実員 71名

○ 特記事項

- ・ 地域住民に、施設に対する理解と認識を深めてもらうため、地域の行事や清掃活動への積極的参加に努めている。また地域住民やボランティアに呼びかけ、盆踊り大会等の施設行事に参加していただき、地域との繋がりを深めている。
- ・ 個別支援計画に基づき、利用者個々のニーズに応じた内容のクラブ活動や生活支援、更には清掃等のボランティア活動を実施し、張り合いのある生活が送れるよう支援に努めている。
- ・ 居宅生活訓練事業を開始し、利用者が社会的自立・日常生活自立を図り、地域社会の中で再建し生活していくための地域移行支援活動を実施している。
- ・ 職場内研修や各種研修会に積極的に参加し、専門的支援技法等の習得に努めるとともに、職場内会議を定期的で開催し、職員間の連携のもと、利用者への支援サービスの提供に努めている。

○ 備品購入状況

- ・ 居宅生活訓練事業アパート用テレビ 2台 65,102円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用テレビ 1台 32,551円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用冷蔵庫 2台 77,760円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用冷蔵庫 1台 38,880円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用電子レンジ 2台 37,800円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用電子レンジ 1台 18,900円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用掃除機 2台 34,992円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用掃除機 1台 17,496円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用IH調理器 2台 32,594円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用IH調理器 1台 16,297円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用炊飯機 2台 21,600円
- ・ 居宅生活訓練事業アパート用炊飯機 1台 10,800円

(8) 食肉流通センター

① 予算の執行状況

収 入 (単位:円・%)		
予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(B/A)
143,300,000	25,669,951	17.91

支 出 (単位:円・%)		
予算現額(A)	支出済額(B)	執行率(B/A)
143,300,000	59,152,224	41.28

② 施設の運営状況

- 処理頭数 13,003頭 牛 1,626頭 馬 0頭 とく 2頭
豚換算 17,881頭 豚 11,270頭 大貫 75頭 めん・山羊 30頭
- 月平均処理頭数 2,167.1頭 (豚換算 2,980.1頭 [前年度同期比 130.7%])
- 稼働日数 109日
- 月平均稼働日数 18.2日
- 1日当り処理頭数(豚換算) 164.0頭
- 管理状況
 - ・ 社団法人 佐久広域食肉公社に委託
 - ・ 業務委託料 79,200,000円
- 工事施工状況
 - ・ 豚皮剥機改修工事 6,458,400円
- 備品購入状況
 - ・ 大動物用背割機 1台 3,672,000円
 - ・ 大動物用エア一式胸骨割機 1台 702,000円

以上のとおりであります。